

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	4		・定員オーバーしている時、スペースを確保できていない。 ・利用人数超過にならないよう、固定曜日の利用をベースとして調整している。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	1		・日によっては少ない時がある。求人募集にて対応。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	3	・階段が急で、走って登り下りする児童がいるため、危険性を感じる。スタッフの立ち位置や声掛けで調整している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	3	1	・情報伝達が全スタッフに行き届いていない場合がある。 LINEやホワイトボード、会議資料などを活用して対応。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1		・頂いた意見を素に、改善努力をしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	4		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	7		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	1		・毎月の会議の後に、必ず勉強会を実施している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2		・機会あるごとに保護者とお話させて頂き、半年ごとに個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9		1	・ワーカーは活動プログラムに参加できず、あとで知る時がある。ミーティング時にワーカーにも意見を伺うように対応中。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	3		・同じ活動と新しい活動を織り交ぜている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3		・利用者一人一人に合った課題を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3		・水遊び、避難訓練を行う。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1		・その日の役割分担、注意する点、特に支援が必要な児童について打ち合わせしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	5	1	・その当日に話し合えないことはあるが、翌朝のミーティングで共有するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	3		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	4	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	3		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	4	1	・近くの医療機関と連携をとっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	2	・相談員との情報は共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	3		・支援、移行会議にて情報共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	4		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7	1	・自施設主催のイベントを企画し、地域の子ども達も参加できる機会を設けたい。検討中。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	4		・可能な限り参加するようにしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1		・送迎時やHUG連絡帳にて、その日の様子を伝えています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	8		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2		・その都度説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		8	2	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			・速やかに対応するように心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			・毎月デイだよりや会報を発行し、配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	2		・ファイル等はロッカーに収納し、施錠しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	1	・コロナ禍では開催できなかったが、毎年地域を巻き込んだふれあい祭りを行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	3	1	・コロナ禍での感染症マニュアルを作成し、感染者が出た場合の対応を職員全体に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			・定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	3		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	5		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			・たくさんのヒヤリハット事例を個々人が提出し、会議で共有している。